

「板橋区スポーツ推進ビジョン2035」(素案)について

1 計画策定にあたって

策定の目的

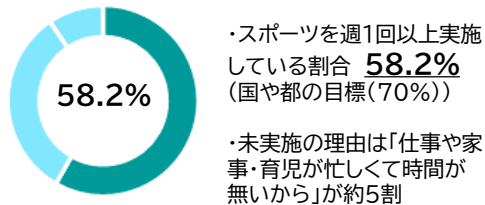
- ・区では、平成28年に「板橋区スポーツ推進ビジョン2025」を策定し、スポーツ振興に取り組んできた。
- ・その後、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催や社会環境の変化を経て、スポーツ振興施策を改めて体系的に検討していくことが求められている。
- ・こうした状況の中で、区のスポーツ推進に向けて、新たにスポーツ施策の具体的な方向性を示すビジョンとして、「板橋区スポーツ推進ビジョン2035」(以下、「本ビジョン」という)を策定する。

スポーツの定義

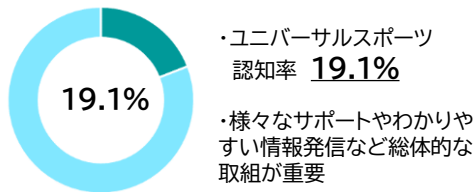
- ・スポーツは、心身の健康増進や地域のつながり醸成などといった様々な効果があるが、こうした効果は競技性を問わず、散歩やウォーキングといった活動においても期待できる。
- ・そのため本ビジョンでは、競技性の有無を問わず、**目的意識をもって体を動かす活動を「スポーツ」として定義**する。

2 区の現状と課題

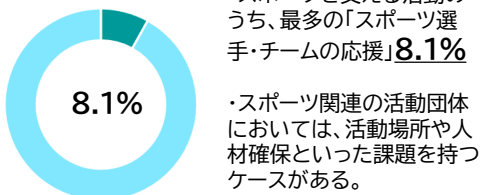
(1)スポーツの実施率



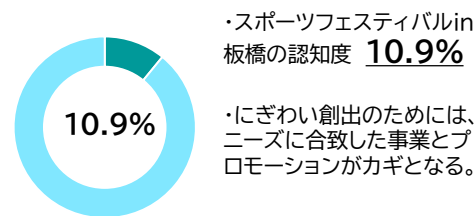
(2)障がいの有無を問わずにスポーツに親しめる環境の整備



(3)スポーツを支える活動の担い手確保



(4)スポーツによるにぎわいの創出



3 計画の基本的な考え方

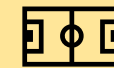
基本理念



自分を磨く“スポーツフィールド” いたばし

- ・公園での運動や、まちなかでのウォーキング、かわまちづくり(荒川河川敷)など「板橋ならではの」場所でのスポーツなど、区内資源を活用して
区の空間全体を“スポーツフィールド”に。
- ・「心身の健康づくり」から「競技力・身体能力の向上」まで、
スポーツを通して“自分を磨く”ことのできるまちに。

基本目標 1



スポーツを楽しめる環境・機会づくり

- 【キーワード】
きっかけ、日頃から行える、ライフステージ、実施場所
- 【関連ワード】
かわまちづくり、公園活用、体育施設 など

基本目標 2



ユニバーサルスポーツの推進

- 【キーワード】
機会充実、ユニバーサルスポーツの環境整備
- 【関連ワード】
パラスポーツ、ニュースポーツ、「支える活動」

基本目標 3



スポーツを支える人・団体が活躍できる場づくり

- 【キーワード】
機会充実、ユニバーサルスポーツの環境整備
- 【関連ワード】
パラスポーツ、ニュースポーツ、「支える活動」

基本目標 4

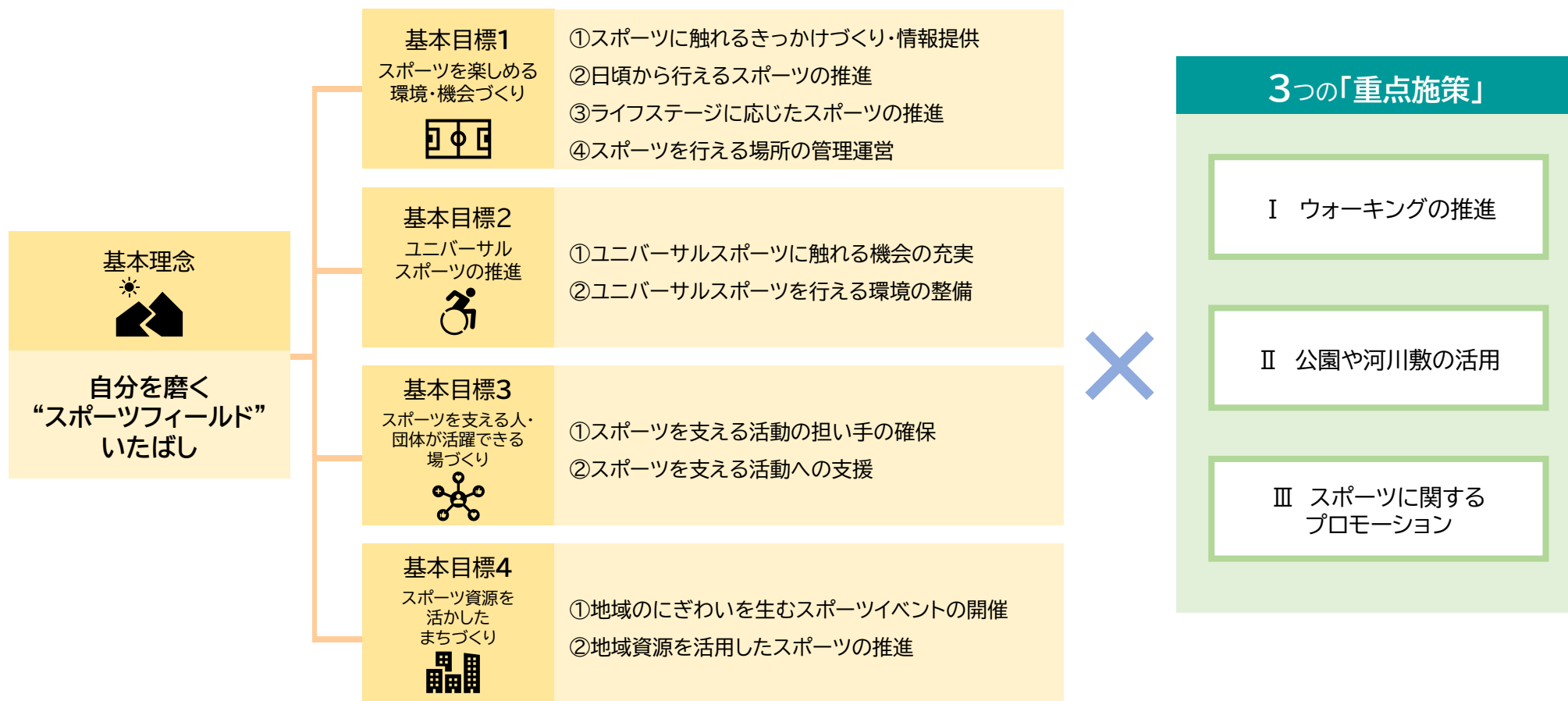


スポーツ資源を活かしたまちづくり

- 【キーワード】
にぎわいを生むイベント、地域資源を活用したスポーツ
- 【関連ワード】
植村冒険館、企業・大学等連携、eスポーツ、協働

4 施策の内容

本ビジョンにおける基本目標ごとの方向性は以下のとおり。また、すべての基本目標に共通する視点として「重点施策」を以下のとおり設定し、施策を体系的に推進していく。



5 計画の推進に向けて

推進体制・
進捗管理



【推進体制】

・区民、スポーツ団体、板橋区スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、区内民間事業者や大学などの各主体との積極的かつ多面的な連携を図り、各取組を着実に推進

【進捗管理】

・ビジョン達成状況を客観的に把握できるよう、成果指標を設定する。

※「週1回以上スポーツを実施する人の割合」に加え、段階的なアウトカム設定を想定

6 今後のスケジュール

令和7年

11月5日
11月中旬頃
12月16日

区民環境委員会(素案)
パブリックコメント
第4回策定検討委員会(原案)

令和8年

1月13日
2月16日

庁議(原案)
区民環境委員会(原案)